

再び、臨時休校へ

4月16日に発出された緊急事態宣言から、長崎県ではすぐに関係者会議が開催され、翌日には県立学校の休業が決定しました。五島市もそれに準じて小中学校の休業が決定しました。

今回の休業については、感染拡大を防止するための措置ですので、休業中には、不要不急の外出はもちろん、マスクの着用、手洗い、消毒、いわゆる「3密」を避けるなどの防止策を十分に行っていただきますよう、保護者の皆様にはご協力をお願いいたします。

学習については、課題を配付し、家庭訪問で回収などを行います。家庭訪問の時間につきましては、感染防止から、1件あたり、15分以上は滞在しないよう気を付けます。なにとぞ、ご理解をお願いいたします。

なお、今回の学校だよりはこれまでの児童生徒の頑張りについて、記事にしています。学校再開からの行事や、中総体など、現時点でどうなるかわかりませんが子ども達はみな頑張っています。

グラウンドに響く声

久賀小中学校は昼休みになると、サッカー大会や一輪車大会が始まります。児童生徒は少ないですが、職員室の先生方も加わって、「いけーっ」「こっちにボール！」などの声があがります。



職員室の窓から、子ども達と先生方の楽しそうな笑顔が見られます。スポーツは勝ち負けじゃなく、楽しむものであることにあらためて気づかされます。他の競技も久賀小中ルールで楽しみたいです。

ゆうと 侑都さんの作品！

小学3年生の岩野侑都さんが尾崎先生と素敵な作品を作りました。タイトルは「のびのび花」と「虹色ロケット」です。カラフルな色を使って、ぐにゃぐにゃの線やジグザクの線を使って、生き生きと表現しました。「のびのび花」の茎の部分が面白いく、「虹色ロケット」は力強さを感じる良い作品です。次はどんな作品か、楽しみです。



ぐにゃぐにゃの線、ジグザクの線・・・



宇宙に飛んでいくロケットの力強さが！

本人の工夫した点は途中で色を変えたり、周りを宇宙の景色にしたり、自分の思いを絵に描いて満足感一杯の様子です。わざわざ、校長室まで見せに来てくれた、力作です。

気持ちが温かくなりました。ありがとう。

るか 琉嘉さん(小6)の挑戦

6年生の狩野琉嘉さんは、現在一輪車に挑戦中。なかなか、うまくいかないけど、諦めません。本人いわく、「もうちょっとなんだけどなあ」そうなんです。もうちょっとなんです。失敗を繰り返して、失敗したことを振り返って、またやって……。それを積み重ねることで、きっとやり遂げることができます。頑張れ、頑張れ!

この日、少しコツをつかんだ彼は、1mほど乗れるようになりました。



いつかきっと、乗ってやる!!

中総体頑張れ!

始業式から1週間の部活動停止がありましたが、13日から練習が始まりました。中学生は5月末に開催予定の五島市中総体出場に向けて、練習に励んでいます。新型コロナウイルス感染症の影響で、いろいろな活動が制限される中、中総体の開催もどうなるか分からない状況です。それでも、中総体での優勝を目指して、練習を積み重ねる3人です。

中でも2年生の大櫛優樹さんは、経験が豊富で、部活動を引っ張るリーダーです。



先生相手にラリーから攻撃を仕掛ける練習中!

2年生の狩野潤奈(うな)さんは、卓球は初めてですが、卓球にかける熱意は、同級生の優樹さんには負けません。



3年生の藤田澄花さんも初めての卓球です。ちゃんと打てたかな?



学校の裏にも・・・

学校にはたくさんの花が見頃を迎え、登校する子ども達はもちろん、来校するお客様をほっとさせてくれます。しかし、実はひっそりと校舎の裏にも、美しいツツジの花が咲いています。

その美しさに、表には出ないけど、堂々と、そして、凛と咲く「校舎裏のツツジ」を「久賀ツツジ」と勝手に命名し、楽しんでいます。

